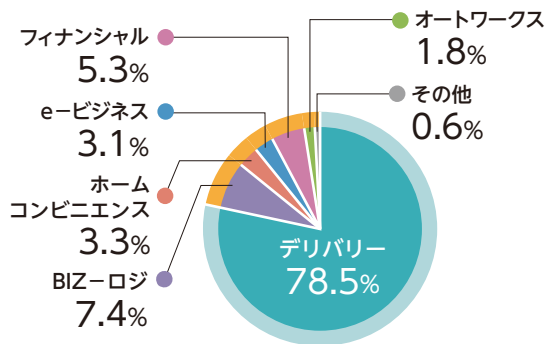


# 主要事業フォーメーション別 概況・収益構成

ヤマトグループは、基盤となるデリバリー事業に、BIZ-ロジ事業、ホームコンビニエンス事業、e-ビジネス事業、フィナンシャル事業、オートワークス事業のノンデリバリー事業を融合させ、「バリュー・ネットワーキング」構想の実現に向けた取組みを加速させています。

株主様アンケートでも多数ご意見をいただいた事業フォーメーションについて、今回は、フィナンシャル事業、オートワークス事業についてご紹介します。

(2016年4月1日～2016年9月30日)

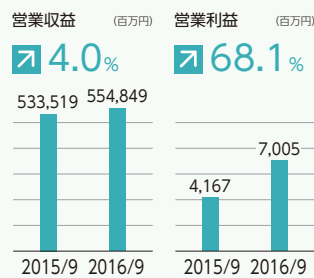


## デリバリー事業

### デリバリー事業



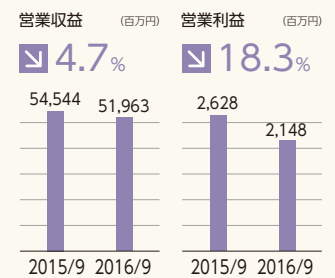
宅急便・クロネコDM便  
などの小口貨物輸送サービス



## BIZ-ロジ事業



ロジスティクス事業などの  
BtoBを対象とする  
企業間物流サービス



## Spotlight



### フィナンシャル事業

ヤマトフィナンシャル株式会社  
代表取締役社長 兼 社長執行役員

栗栖 利蔵



E-コマースなどの通販市場において、決済・金融  
関連のソリューションを提案していきます。

フィナンシャル事業は、通信販売企業向けに「宅急便コレクト」・「クロネコwebコレクト」といった決済サービスを提供しています。また、車両のリースなど、お客様のさまざまなニーズにお応えする決済・金融サービスを展開しています。今後は、「バリュー・ネットワーキング」構想の実現に向けて、グループ間の連携により営業力を強化するとともに、顧客別に最適なソリューションを提案しています。

#### WHAT'S NEW

✓ 経済成長の著しいマレーシアで、mPOSを利用した決済サービスを開始します。

インターネット普及率が東南アジアにおいてシンガポールに次ぐ第2位、モバイルの浸透率も高く、近年、著しい経済成長を遂げているマレーシアでは、ECを含む小売決済の

キャッシュレス化が進められています。この流れを汲み、ヤマトグループとマレーシアのフィンテック事業者Soft Space Sdn Bhd.は、2016年10月、mPOS\*による安心・安全・便利な決済サービスの提供を開始しました。

\*mPOS (Mobile Point Of Sales) とは、スマートフォンやタブレットと連携させて決済を行うソリューションのことです。

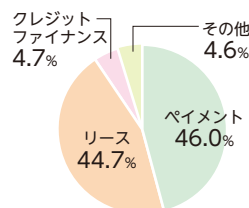


#### ● 事業内容

- ・ペイメント
- ・クレジットファイナンス
- ・リース ・その他

#### ● 営業収益構成比

(2016年4月1日～2016年9月30日)



### オートワー



#### WHAT'S NEW

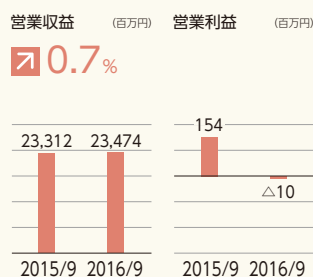
✓ 車両点検・整備工場「スーパーワークス」をさらに拡大。お客様の車両の稼働効率向上を、より強力に支援します。

お客様の業務時間外に車両を引き受け、24時間365日体制で車検や整備を完了させてお届けする「スーパーワークス」を全国展開しています。2015

**ホームコンビニエンス事業**



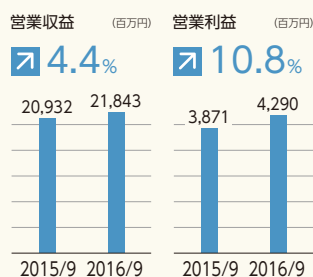
引越・生活サポート・流通サービスを中心とした地域密着型生活支援サービス



**e-ビジネス事業**



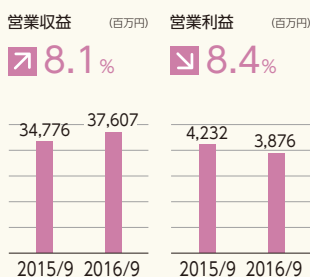
企業向けASPサービスや情報システム開発などの情報サービス



**フィナンシャル事業**



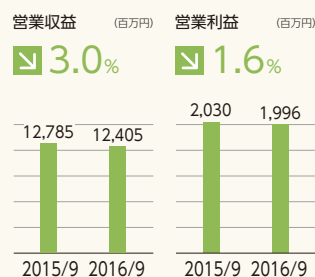
通信販売関連の決済サービスやリース等の金融サービス



**オートワークス事業**



車両整備を中心とした運送事業者向けのトータルサポートサービス



**オートワークス事業**

ヤマトオートワークス株式会社  
代表取締役社長 兼 社長執行役員

江頭 哲也

車両の整備・保守を中心に運送事業者をトータルでサポートします。

オートワークス事業は、車両を確実に整備・保守してきた技術を活かし、運送事業者のお客様に対して、安全性のさらなる向上はもちろん、「車両整備における利便性の向上」「整備費用の削減」「24時間365日営業・お客様の稼働を止めないサービス」を展開しています。また、車両・施設・設備のメンテナンスを担当することで、グループの物流ネットワークを支えています。

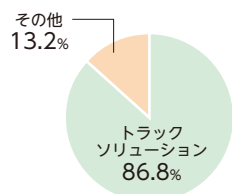


●事業内容

- ・トラックソリューション
- ・その他

●営業収益構成比

(2016年4月1日～2016年9月30日)



年9月には、兵庫県神戸市に「スーパーワークス神戸工場」を竣工しました。これにより、「スーパーワークス」を含む整備工場は、全国で71拠点に拡大しました。また、メカニックが専用トラックで定期訪問・整備を行う「リペアネットワーク」のサービスも展開しています。

Topics

**宅急便サービスやクロスボーダー・ネットワークを拡大し、経済発展著しいASEAN各国の物流ニーズに対応。**



ASEAN域内でのクロスボーダー物流の拡大を背景に、ヤマトグループは、クロスボーダー小口貨物の獲得を目指し、各国で展開する小口輸送ネットワークとそれらを結ぶ陸上幹線輸送ネットワークの構築を進めています。

小口輸送ネットワークの拡大に向けては、従来から宅急便サービスを展開しているシンガポール・上海・香港・マレーシアに加え、2016年8月、EC市場が拡大しているタイにおいて宅急便サービスを提供するための合併会社設立に合意しました。さらに、各国を結ぶ幹線輸送ネットワークの構築に向けて、同月、マレーシアを本拠地とするクロスボーダー陸上幹線輸送会社OTLグループとのM&Aに合意しました。このM&Aにより、シンガポールからマレーシア、タイ等を経由し中国までの約6,000kmを結ぶ陸上幹線輸送サービスを提供することが可能になります。

今後もASEAN各国の小口輸送ネットワークとロジスティクス機能の結合によるクロスボーダー・ネットワークの構築に取り組み、高品質で付加価値の高い物流サービスの拡大を図っていきます。

